

A close-up illustration of a young woman with short, layered pink hair. She has a distressed expression, with large, dark eyes and tears streaming down her face. Her mouth is slightly open in a gasp or cry. She is unclothed, with her large breasts visible. The background is a soft, hazy purple and pink. Overlaid on the image is the title '人權破壊工場' in large, bold, white Japanese characters with a black outline. Below it, in a smaller, more casual font, is the subtitle '~出張修理サービス~'.

人權破壊工場

~出張修理サービス~







全く…
簡単に壊れるなんて
みっともない…



依頼人曰く
普通に使ったら
壊れたとの事

etc.



片方は
通常奴隷
なんです

もう片方…
黒髪の方は
人格剥奪奴隷
みたいです

人権剥奪奴隷には
胸元に管理コード
があります



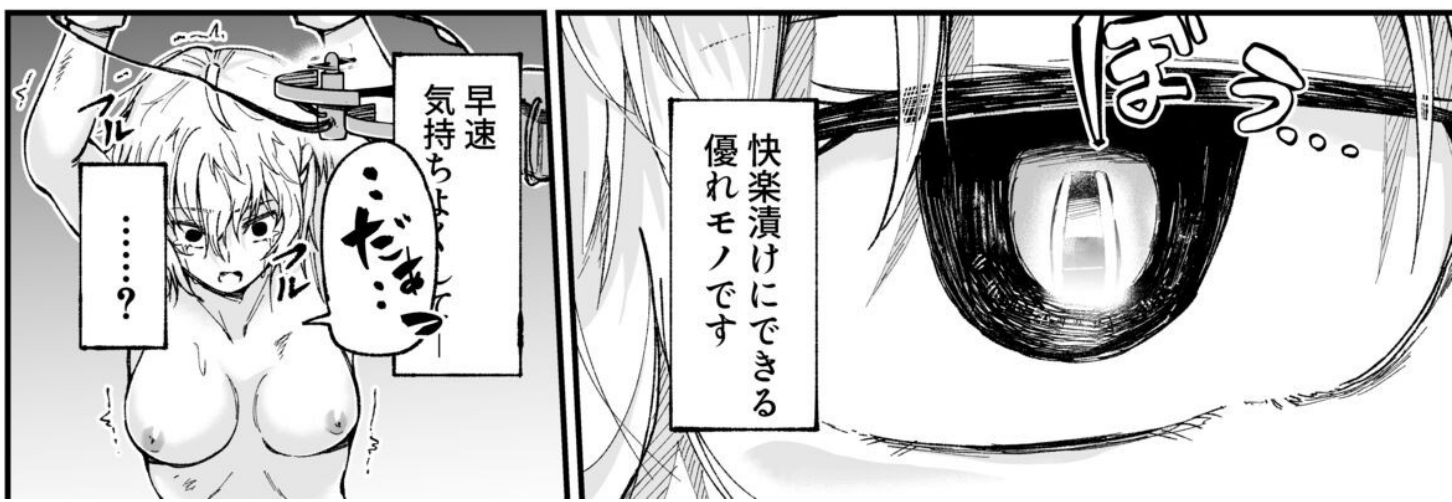
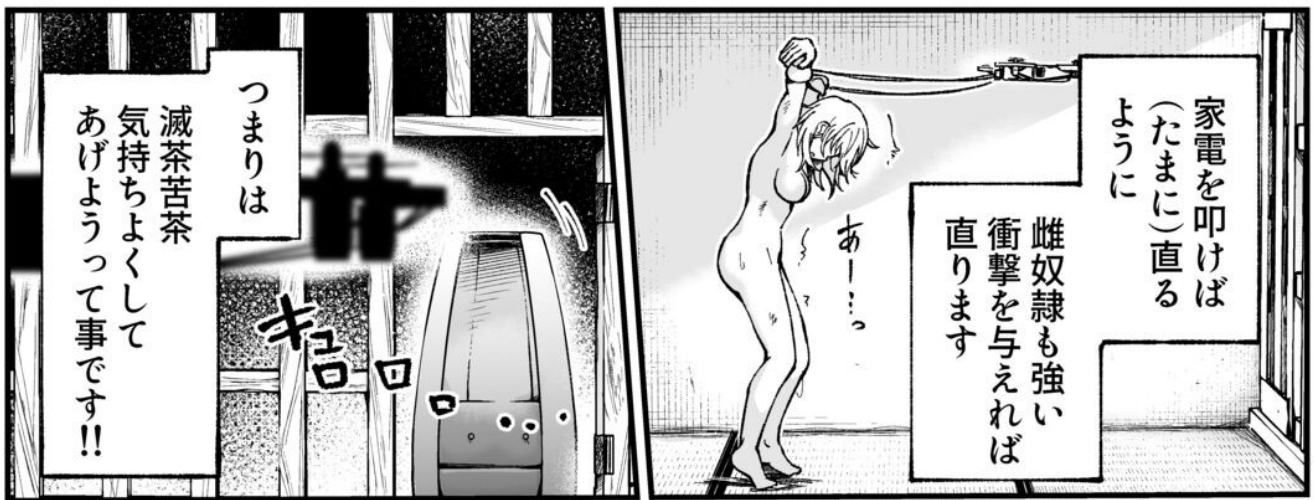
さて…
どちらから直して

あ



じゃあ
後回しです

まずは
通常奴隷の方から
直していきましょう!!





もうむりい…

やだあ…

だれか
助けてよお…っ



…精神的な
限界でしようか？

おか！さん
どこ…どこ…！

助けてよお

何で助けて
くれないの…っ

何で…

お母さんも
雌奴隷になった
からなんですが…

何にせよ
辛そうです



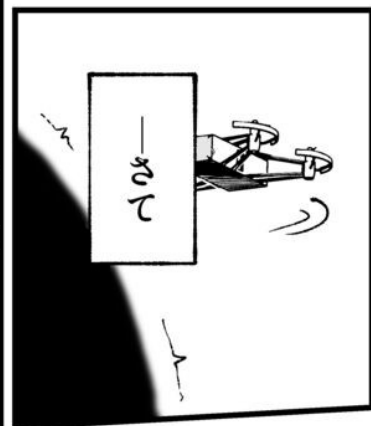
可哀そうなので

気持ちよくして
あげましょう(笑)





次はこの
人格剥奪奴隷
ですね



機械にセッ
トします

さっさと
すませてしま
いましょう

んっ

んっ



では...
スイッチオン!!



この奴隷みたいに
喜んでくれると
いいんですが...

んっ

んっ



きつと
何千回も何万回も
脳が完全に焼ききれる
までイカされたんでしよう

奴隷冥利に
尽きますね(笑)



いやコレ
完全に
壊れちゃ
ってる(笑)



全然鳴いて
くれません...



何か変な音
たてはじめたし(笑)

ウギギギ

ガガガ

うるさいので
もうアレを
使っちゃいましょう



人格剥奪奴隷
というのは

反抗心が強く
特別な処置をされた
個体の総称です

その処置
というのが

脳

にマイクロチップを
埋め込む手術

※反抗的なので
激しい痛みを与え
馴れ中です

埋め込んだ
マイクロチップから

苦痛や快楽を送り
馴れをするのです

超超超強力な
アメとムチに
なるわけですね

この機能を使って

強力な快楽を送り
直していきましょう!!

絶対馴れ君

快楽
100倍

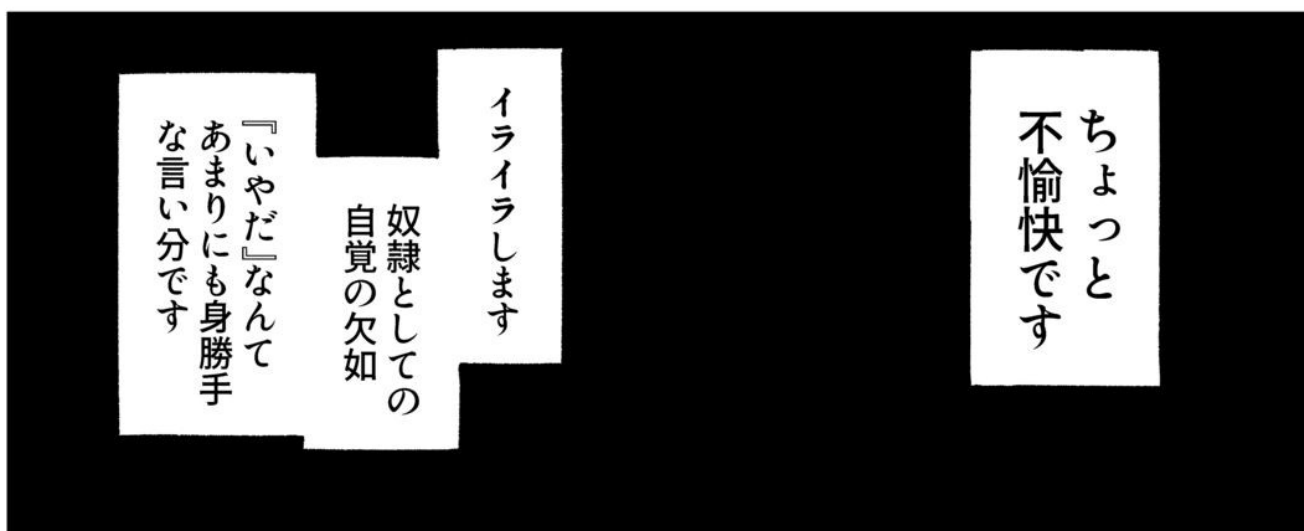
スター





快樂が
足りなかつた
みたいですね

.....



ちよつと
不愉快です

イライラします

奴隸としての
自覚の欠如

『いやだ』なんて
あまりにも身勝手
な言い分です



壊してしまう
恐れがあるため
控えていたのですが

出張用破壊
マシン3号の
テスト機構を
使っていきましょう



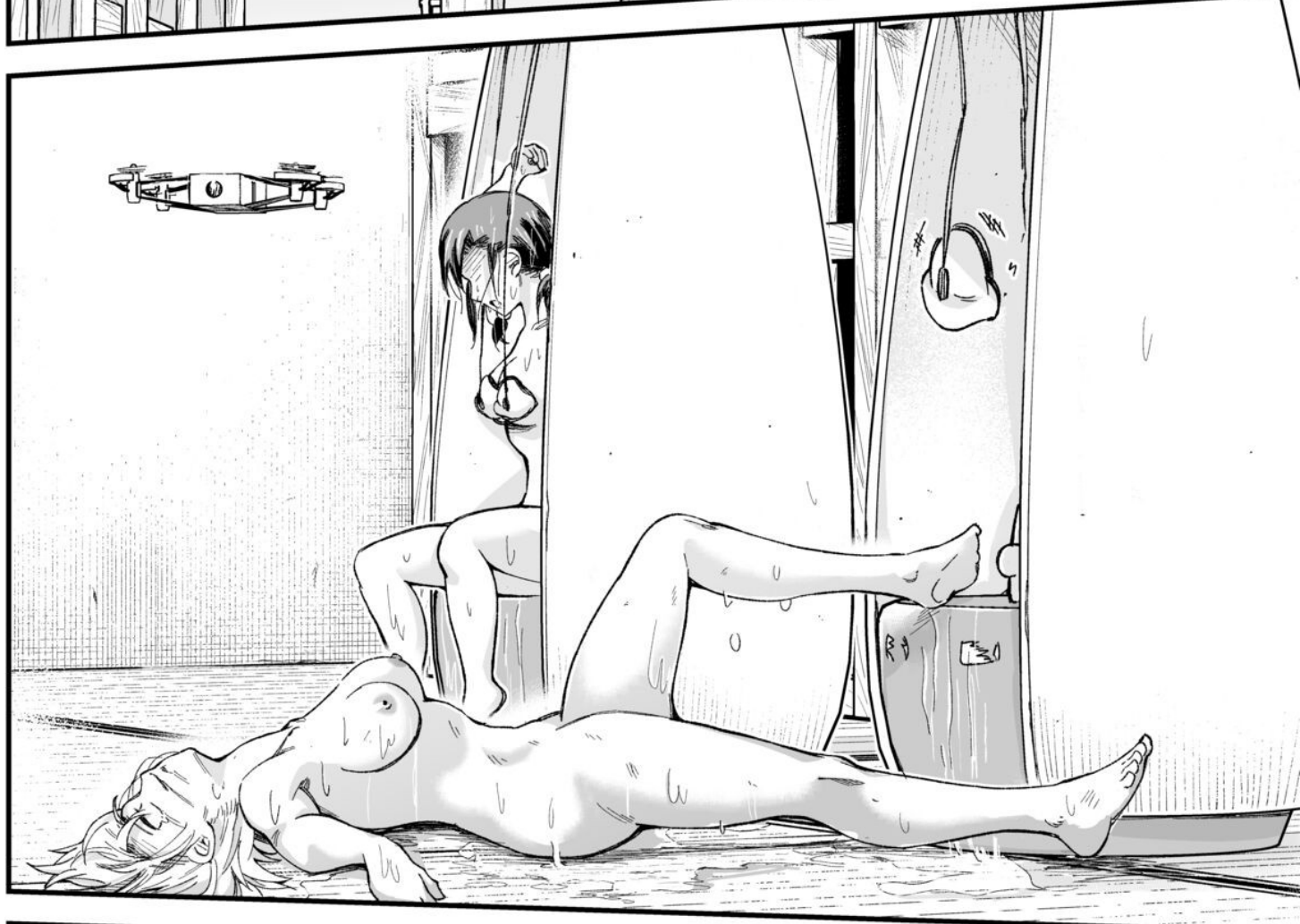




死にかけた
カエルみたい(笑)







どうやらイキ死んだ
ようです

快楽に包まれて
死ねたわけですし

世界で1番の
幸せ者でしょう

直すつもりが
壊しちゃった…



あ

ミ

クルツ

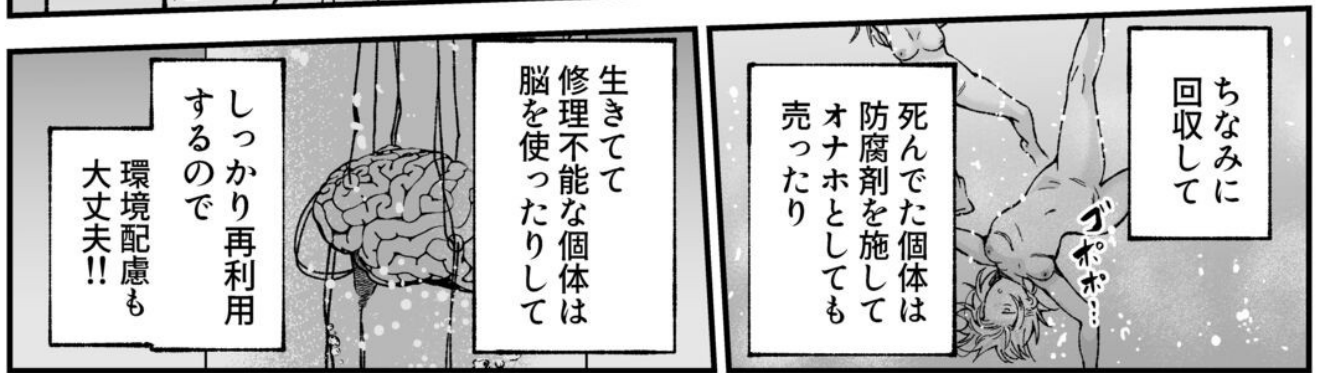
黒髪の奴隷は
生きてた
みたいですね

ちゃんと
直ってると
いいのですが—

ダメだこりや(笑)

悪化
しちゃった(笑)





何事にも意味もなく
拉致された女子高生



あ と が き

お手に取っていただきありがとうございます。
そして発売日が遅れちゃってごめんなさい。

『人権破壊工場』シリーズも
前々作、前作ときて今回で3作目となります。
いかがでしたでしょうか。
ほんの少しでもエッチだって
思えていただけると幸いです。

では次回作『人権破壊工場～完全破壊マニュアル～』
でお会いしましょう！
…ページ数が多くなりそうな予感…。
10月頃には出せるといいなあ…。

X『旧Twitter』@yshr31415